

## 26 医療安全管理部

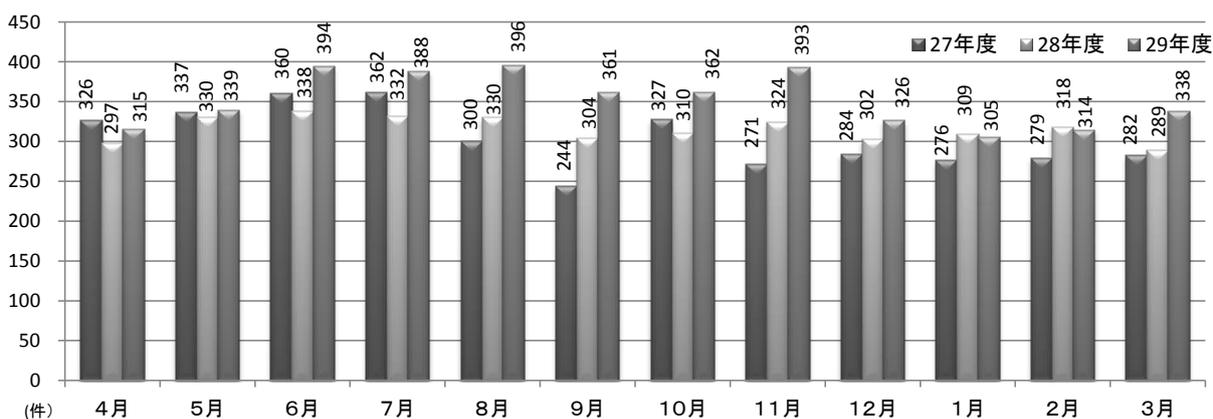


医療安全管理部では、医療事故防止のためのマニュアル作成、事故対応、事故報告やインシデント報告の分析と改善策の実施、医療安全情報の提供などの業務を行っている。

インシデント累積報告件数において、29年度は前年比450件増加の4,231件であった。当院規模の到達目標件数である4,000～4,500件を初めて達成したと考える。報告することが背景要因の分析、再発防止の徹底につながるという医療安全の啓蒙活動が浸透してきた表れとして、「0レベル」報告奨励に取り組んでいる部署が複数あった。報告内容は例年同様、処方・与薬に関するものが最も多く、次いで療養上の世話・療養生活の場面に関するもの、ドレーン・チューブ類の使用管理が多くなっている。処方・与薬関係のインシデントは手順の省略・不遵守（確認行動の省略・未実施）により起こっているのが大多数である。基本に基づいたマニュアルの徹底の継続的な指導が必要である。『相互確認』の重要性及びその徹底を継続的に指導していく必要がある。医師からの報告件数は、微増ではあるが増加傾向にあり、全体の7%を占めた。10%を目標としているため今後も医師の報告件数増加への取り組み、医学生の医療安全ラウンド参加、研修医の会議参加を継続強化していく。また、医療事故調査制度や、特定機能病院の要件見直し等に対応し、院内死亡患者届出、M&Mカンファレンス開催等に取り組んでおり、今後も推進していく。

医療安全管理部は、各部署の業務が円滑に行えるよう支援できる部門でありたいと考え、職員に身近に感じてもらえる部署であるように努めていきたいと考えている。

### 26-1 年度別・月別インシデント報告件数の推移



### 26-2 年度別・内容分類別インシデント報告件数

(件)

区 分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	29年度 構成比率(%)
処 方 ・ 与 薬	890	1,090	1,156	1,253	1,420	33.6
ドレーン・チューブ類の 使 用 ・ 管 理	612	720	657	697	722	17.1
療養上の世話・療養生活の場面	568	772	771	769	802	19.0
オーダー・指示出し情報 伝 達 過 程 に 関 す る 項 目	157	-	-	-	-	-
検 査	240	362	389	372	435	10.3
診察、手術、麻酔、出産、その 他 の 治 療 、 処 置 に 関 す る 項 目	229	256	231	294	353	8.3
給 食 ・ 栄 養	101	-	-	-	-	-
医 療 機 器 等 の 使 用 ・ 管 理	82	111	151	165	142	3.4
調 剤 ・ 製 剤 管 理 等	97	-	-	-	-	-
輸 血	35	27	27	20	39	0.9
患 者 ・ 家 族 へ の 説 明	54	-	-	-	-	-
診 療 情 報 管 理	79	-	-	-	-	-
施 設 ・ 設 備	2	-	-	-	-	-
放 射 線 管 理	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	116	263	213	318	7.5
合 計	2,745	3,146	3,645	3,783	4,231	100.0

※26年度より項目変更あり